

6次産業化に取り組んだ背景・経緯

農事組合法人サンエスファーム

(長崎県南島原市)

<経営理念>

人と自然環境にやさしい商品づくり

(農薬不使用、バイオマスボイラー導入)



菌床椎茸

加工・販売・観光農園による
収益性向上に本格挑戦！

経営戦略の見直し
(テストマーケティング)

収益性向上が必要！
(売価・利益率アップ)

生椎茸の栽培開始(H22)
市場の相場が下落！

課題および解決に向けた取り組み①

●課題：収益性の向上（生鮮品・加工品）

<商品開発>

- ・ **シーズ**の把握（特長・差別化、規格外品の有効活用）
- ・ **ニーズ**の把握（バイヤー・消費者ヒアリング、店舗調査）
- ・ 肉厚生椎茸、乾椎茸、椎茸菓子（**デザイナー**と連携）

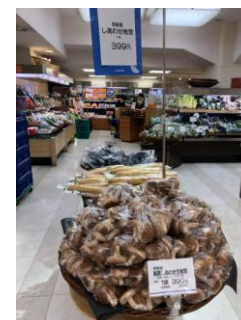


商談会出展

<販路開拓>

営業、販売促進（商談会出展・試食販売）

→小売店や飲食店を中心に**200件以上の新規販路開拓**



試食販売



肉厚生椎茸



乾椎茸(5種)



椎茸お菓子(2種)

課題および解決に向けた取り組み②

● 課題：収益性の向上（観光農園）

<商品開発>

- ・ **工場見学&収穫体験**、**自社商品&地域産品の直売**
- ・ **イベント開催**（スタッフ：**きのこマイスター**主催）
- ・ **椎茸フードメニュー**（**料理人**との連携）



観光農園コース



しいたけフード

<集客>

営業、情報発信(SNS・HP)

→観光客・ドライブ客などの**新規顧客開拓**



工場見学



収穫体験



直売店舗

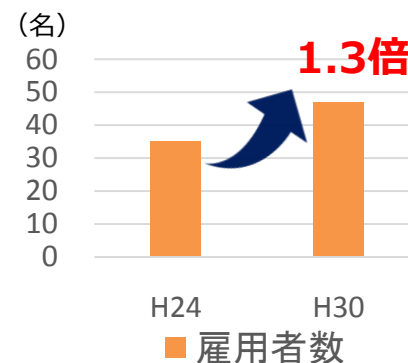
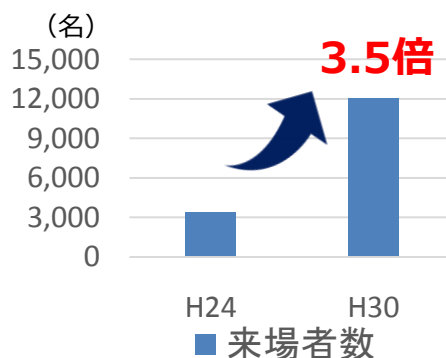
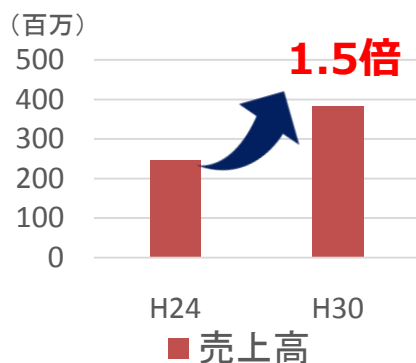


イベント開催

6次産業化による経営効果

<定量的効果>

売上高 246百万円(H24) → **383百万円(H30)**
来場者数 3,400名(H24) → **12,000名(H30)**
雇用者数 35名(H24) → **46名(H30)**



<定性的効果>

- ・パブリシティ効果による**認知度向上**、**企業・商品ブランド力向上**
- ・長崎県**農林業大賞** 受賞、長崎県**食育推進活動**県知事表彰
6次産業化優良事例表彰 農林水産省 食料産業局長賞 受賞

今後の展望

1 次産業

- ・ 品質向上 & 生産量拡大
- ・ 販路開拓(国内外)

6 次産業化の推進

2 次産業

- ・ 規格外品を活用した健康的加工品開発
- ・ 中食市場(成長分野)へ販路開拓

3 次産業

- ・ 国内外観光客の受け入れ推進 & 誘客
- ・ 地域事業者との連携(観光ルート・仕入)

収益性向上

地域活性化

